

令和6年度（年間） SNSを利用した教育相談の結果について

岐阜県教育委員会
学校安全課

県教育委員会では、生徒からのいじめ等の相談に加え、様々な悩みを抱える生徒の心のケアを図るために、SNSを活用した相談を行う「中高生SNS相談@岐阜2024」を開設しました。年間の相談結果をお知らせします。

- 1 開設期間 I期： 令和6年5月5日（日）～令和6年5月14日（火）まで10日間
 II期： 令和6年8月21日（水）～令和6年9月3日（火）まで14日間
 III期： 令和7年1月5日（日）～令和7年1月14日（火）まで10日間
 IV期： 令和7年3月22日（土）～令和7年3月31日（月）まで10日間
- 2 受付時間 上記開設期間の午後5時～午後10時まで
- 3 対象者 県内の中学生・高校生段階の生徒本人（約12万人）
- 4 活用ツール LINE
- 5 事業の結果

（1）相談件数等

	I期	II期	III期	IV期
相談期間	R6.5.5～ R6.5.14	R6.8.21～ R6.9.3	R7.1.5～ R7.1.14	R7.3.22～ R7.3.31
相談日数	10日	14日	10日	10日
周知対象者	約12万人	約12万人	約12万人	約12万人
うち登録者数累計	111人	283人	322人	355人
総アクセス件数 （実人数）	69件 （32人）	105件 （33人）	54件 （17人）	30件 （12人）
対応件数 （実人数）	49件 （32人）	45件 （33人）	30件 （17人）	23件 （12人）

< 参考：令和5年度 >

	I期	II期	III期	IV期
相談期間	R5.5.5～ R5.5.14	R5.8.21～ R5.9.3	R6.1.5～ R6.1.14	R6.3.22～ R6.3.31
相談日数	10日	14日	10日	10日
周知対象者	約12万人	約12万人	約12万人	約12万人
うち登録者数累計	82人	283人	349人	393人
総アクセス件数 （実人数）	16件 （10人）	114件 （36人）	61件 （28人）	38件 （13人）
対応件数 （実人数）	16件 （10人）	81件 （36人）	46件 （28人）	38件 （13人）

(2) 校種別相談対応数

	I 期	II 期	III 期	IV 期
中学生	1	1 6	1 7	1 1
高校生	3 6	2 7	1 2	1 2
特別支援学校（中学部）	0	0	0	0
特別支援学校（高等部）	0	0	1	0
不明等	1 2	2	0	0
合計	4 9	4 5	3 0	2 3

(3) 相談内容

主 訴	I 期	II 期	III 期	IV 期
不登校に関すること	0	0	0	0
いじめに関すること	3	0	0	0
暴力行為	0	0	0	0
児童虐待に関すること	0	0	0	0
友人関係に関すること	3	3	1	2
貧困の問題	0	0	0	0
非行・不良行為	0	0	0	0
家庭環境に関すること	2	1	2	0
教職員との関係	1	4	2	1
心身の健康・保健に関すること	4	7	3	8
学業・進路に関すること	7	5	5	1
発達障がい等	0	0	0	0
恋愛に関する悩み	3	0	2	0
ヤングケアラー	0	0	0	0
性的マイノリティ	0	1	0	0
いたづら・ひやかし	0	0	0	0
その他	7	0	1	4
無応答・ブロック	1 9	2 4	1 4	7
合計	4 9	4 5	3 0	2 3

(4) 相談時間別相談数

対応時間	I 期	II 期	III 期	IV 期
1 分未満	2	0	0	0
1 ～ 1 0 分未満	2	2	1	0
1 0 ～ 3 0 分未満	2 2	2 0	1 5	8
3 0 ～ 6 0 分未満	1 5	1 3	4	9
6 0 ～ 9 0 分未満	7	9	8	6
9 0 ～ 1 2 0 分未満	1	1	2	0
1 2 0 ～ 1 8 0 分未満	0	0	0	0
1 8 0 分以上	0	0	0	0
合計	4 9	4 5	3 0	2 3

(5) 相談時間帯別相談数

相談時間帯	I 期	II 期	III 期	IV 期
1 7 時台	1 2	2 1	1 1	1 0
1 8 時台	1 0	6	6	6
1 9 時台	1 3	5	8	3
2 0 時台	9	9	5	3
2 1 時台	5	4	0	1
合計	4 9	4 5	3 0	2 3

6 成果と課題

- ・ I 期の相談内容としては、「学業・進路に関すること」、「心身の健康・保健に関すること」の順に多かった。
- ・ I 期の相談者は、「高校生」が多かった。
- ・ II 期の相談内容としては、「心身の健康・保健に関すること」、「学業・進路に関すること」の順に多かった。
- ・ II 期の相談者も、「高校生」が多かった。
- ・ III 期の相談内容としては、「学業・進路に関すること」が多かった。
- ・ III 期の相談者は、「中学生」が多かった。
- ・ 第IV期の相談内容としては、「心身の健康・保健に関すること」が多かった。
- ・ 相談期間を通して、それぞれの環境下における生徒たちの不安や悩みに寄り添うことができた。